

12月22日  
安全運転への意識新たに  
弟子屈町交通安全大会を開催



賞状を受け取る表彰者の皆さん

弟子屈町交通安全運動推進協議会・弟子屈町交通安全協会主催の弟子屈町交通安全大会が12月22日、公民館で行われました。

大会には自治会関係者など約50人が参加。町交通安全協会運動推進協議会や道交通安全協会などから、交通安全運動を積極的に推進した団体や優良運転者などに対する表彰が行われ、3団体と25人が表彰を受けました。また、弟子屈警察署の三木政敏地域交通課長による講演「冬道の交通事故防止について」も行われ、皆さんは熱心に聴き入っていました。

カメラスケッチ



このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐかけつけます。お気軽にご連絡ください。



企画財政課企画係 ☎482-2913 (課直通)

お正月イベントでにぎわう

道の駅摩周温泉



記念品の配布や牛乳のサービスには長蛇の列が



道の駅で行われている高野雅弘さん写真展と、摩周湖はなば大会フォトコンテスト作品展(左)

道の駅摩周温泉で1月1・2の両日、新年を祝うイベントを行い、2日間合わせて1千人を超える来場者でにぎわいました。

昨年7月のリニューアルオープン後、初めてのお正月を迎えることから、記念のイベントを行ったものです。両日とも、1日300人限定で来場者に紅白餅と道の駅タオルをプレゼントしました。また、JA摩周湖の協賛を得て、ホットミルクのサービスと粗品のプレゼントも行いました。

道の駅のギャラリーとイベントコーナーでは同日から、弟子屈町の名木などを撮影している札幌在住の写真家・高野雅弘さんの写真展と、昨年の9月に行われた摩周湖はなば大会フォトコンテストの作品展が始まり、来場者を楽しませました。

両写真展は2月末まで行われていますので、一度足を運んでみませんか。

1月11日

簡単な運動で介護予防  
ガンバルーンボランティア育成研修会



ガンバルーンを学ぶ参加者

ガンバルーンボランティア育成研修会が1月11日、公民館で行われました。

ガンバルーン体操は、イボのついた直径25センチ前後のやわらかいゴムボールを使い、椅子に座ったままでもできる運動で、広島県発祥の新しい健康法です。安全で簡単に健康維持や体力向上が期待できるため、介護予防に活用してほしいとボランティア育成講座を開催しました。

講座には15人が参加。講師に、ガンバルーン体操の普及に努めるNPO法人北海道コーチズの皆さんを招き、楽しみながら体操やゲームを学びました。

ボランティアは各地に出向きますので、希望する場合は役場保健福祉課までご連絡ください。

12月26日

綿密な取材で弟子屈町をPR  
弟中3年生が全道かへ新聞コンクールで準大賞



12月26日に役場で受賞を報告

弟子屈中学校(吉田亨校長)3年の船坂舞さん、工藤美優さん、佐藤結さん、高石紗江さん、野下也実さんが制作したかべ新聞「秋月(あきつき)」が、第10回全道中学校かへ新聞コンクール(北海道新聞社など主催)で、2位にあたる準大賞に輝きました。

コンクールには全道121校から321点の応募があり24点が入賞しました。秋月は、東日本大震災を受けて展開された町内への修学旅行誘致と体験メニューの魅力、暮らしや産業を支える温泉熱などを特集。取材に基づき、生の声を取り上げたことなどが高く評価され、今回の受賞となりました。

1月23~27日

釧路管内の子どもたちが環境保護を呼びかけ  
自然の番人宣言ポスター展示会



力作が並んだ作品展

釧路管内市町村『自然の番人宣言』推進委員会主催のポスターコンクール作品展が、1月23日から27日にかけて役場ロビーで行われました。

自然の番人宣言は、不法投棄などから自然環境を守り、将来に継承していこうと、2006年に管内全8市町村共同で行っています。ポスターコンクールは、子どもたちに環境保護への関心を高めてもらうことと、あらためて事業を周知することを目的に昨年行われました。コンクールには、管内市町村の小・中学生から376点の応募があり32点が入選。作品展では、入選作品と町内小・中学生からの応募作品が展示されました。

1月21・22日

多彩な催しで観光客らをお出迎え  
SL冬の湿原号が川湯まで延長運行

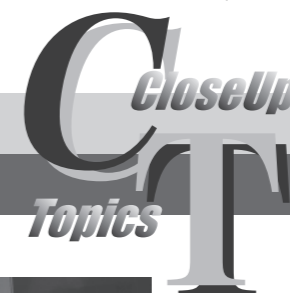


迫力ある姿で鉄道ファンを魅了

SL冬の湿原号(釧路～標茶間)が、今年も運行を開始しました。

1月21日、22日には川湯温泉駅まで延長運行され、多くの鉄道ファンなどでにぎわう中、さまざまなイベントが行われました。摩周駅では歓迎セレモニーを行ったほか、摩周湖観光協会の皆さんが地域特産品を販売。車内ではネイチャーガイドによる案内が行われたほか、川湯温泉駅前では餅つきや川湯ばやしの披露、えこまちジュニアによるふるさと紹介も行われ、乗客らを歓迎しました。川湯温泉駅までの延長運行は、3月19日(月)、20日(火)にも行われます。

町の話題



町の話題



誓いのことばを読み上げる佐々木さん(左)と加藤さん

町成人式会



会場前で友人と記念撮影

大人としての新たな一歩

第64回弟子屈町成人式



祝 弟子屈町成人式

やや緊張した面持ちで記念撮影に臨む

式典では、新成人を代表して佐々木祐輝さんと加藤さくらさんが「自分の行動に責任を持ち、心身ともに成長していきたい」と誓いのことばを読み上げたほか、若松歩さんが細川拓司弟子屈警察署署長を前に、交通安全宣言を行いました。

式典に引き続き、ユースフルネットワークてしかが(山内功丞会長)が中心となって祝賀会を開催。豪華な景品を届けたゲームなどが行われ、新成人の皆さんが楽しんでいました。

祝賀会では、新成人を代表して佐々木祐輝さんと加藤さくらさんが「自分の行動に責任を持ち、心身ともに成長していきたい」と誓いのことばを読み上げたほか、若松歩さんが細川拓司弟子屈警察署署長を前に、交通安全宣言を行いました。

今年、町内で成人を迎えたのは82人。式典にはそのうちの65人が出席しました。華やかな晴れ着や真新しいスーツに身を包んで出席した新成人は、友人との再会や大人としての出発を喜び合っていました。

祝賀会で談笑する新成人の皆さん